

## パスター大倉の牧師室から

早いもので、今年も残すところ少となりました。皆さんにとってこの2017年はどんな一年でしたか。最近の火事、北朝鮮、テロ……。世界を見渡すまでもなく、私達自身のすぐ身近なところでも色々なことがありました。その中には私達の心を悩ましたり、悲しませたりするものがあり、同時にそれらに勝る慰めと喜びをも神様は私達にお与えくださいました。そして、私達は今、新しい年を迎えようとしています。

去る礼拝でもお話ししましたように全ての人は「明日は分からない」という動かしがたい事実のもと、日々、暮らしています。2018年もこのことに関しては変わることはありません。そこで明日が分からない私達に対して受胎告知を受け、私達と同じように明日を知らずに生きたマリアとヨセフの言動から幾つかのことを学びたいと思います。

### ■主への感謝を大切に

『わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主なる神をたたえます。この卑しい女をさえ、心にかけてくださいました』(ルカ1:46-48)。私達は日々、色々なことに直面します。その中で感謝を失うことがないように感謝を習慣としましょう。このことが「こぞ！」という時に私達を救ってくれます。

### ■主への信頼を大切に

『主はあわれみをお忘れにならず、その僕イスラエルを助けてくださいました。わたしたちの父祖アブラハムとその子孫とをとしえにあわれむと約束なさったとおりに』(ルカ1:54, 55)。主への信頼をもち続けましょう。今日の私達があるのも、その背後には今日までの主の真実がありました。私達は主のよくしてくださったことを忘れてはなりません。

### ■日々の決断を大切に

『ヨセフは眠りからさめた後に、主の使いが命じたとおりに、マリヤを妻に迎えた』(マタイ1:24)。私達の毎日は決断の連続です。この決断の結果が私達をあらゆるところに導いていきます。願わくば私達が天来の知恵と信仰をいただいて主の願われるところへと導かれるような決断をすることができますように。

### ■御心を大切に

『わたしは主のはしめです。お言葉どおりこの身になりますように』(ルカ1:38)。主への感謝、信頼、決断に対して、最終的に全てのことに主の御心がなりますようにと謙虚に祈るものでありたいと願います。

これらの心があってヨセフとマリヤは主イエス・キリストの誕生を受け入れ、イエスを育み、そのイエス・キリストは全ての人間の希望となりました。彼らと同じように明日が分からない私達の生きる道がここにあります。

## お知らせ

■12月16日(土)、ユースのクリスマス祝会がもたれ、皆で主のご降誕を喜び、楽しみました。

■12月24日(日)、カーター陽子姉の洗礼式、エドワーズ美春姉の入会式があります。おめでとうございます！

■12月27日(水)ー1月1日(月)まで「Freedom イエスにある自由を生きる」というテーマ、「主は御霊です。そして、主の御霊のあるところには自由があります」(第2コリント3:17)という主題聖句でマリエタ・スプリングスにてイクイパーカンファランスがもたれます。

■今年は12月31日が日曜日です。一年の締めくくりを主への礼拝で終えましょう。毎年、晩にもっているうどん、そばをその日はランチとして楽しみましょう！

■2018年最初の礼拝(1月7日)は日英合同礼拝となり、午前10時から始まります。

■来年の新年聖会はニュージャージー日本語キリスト教会牧師の錦織学師をお招きして2018年1月13日(土)、オレンジ郡教会でもたれます(第一聖会:9時-第二聖会:10:30-第三聖会:13:00-)。お弁当は10ドルでチャイルドケアが用意されます。

■2018年1月12日(金)ー15日(月)、ユースのウィンタービジョンが6thグレードから12thグレードの若者を対象に今年も北カリフォルニアでもたれます。

■1月22日(月)ー25日(木)まで北カリフォルニアで牧師リトリートがもたれます。このためにその週の水曜集会、木曜集会はおやすみです。

■2018年の夏期修養会のテーマは「プライド:勝ち得て余りある生涯」、主題聖句はローマ8章37節となりました。日程は7月3日(火)から6日(金)です。今から予定に入れ、奮って参加しましょう！

■教会ではセキュリティチームが日英の礼拝中に教会の内外をパトロールしています。教会のセキュリティについてお気づきの点がありましたらお知らせください。また地域社会で起きている様々な事件を考慮し、教会では建物の出入り口にセキュリティカメラを設置しました。これらが少しでも防犯につながることを願っています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■毎週の礼拝メッセージをポッドキャストでいつでも、どこでも礼拝メッセージを聴けるようになり、多くの方々に利用していただいています <https://www.sdjcc.net/>の日本語サイトをぜひご覧ください。

■病床にある方々、術後の回復や治療のただ中にある方々の上に天来の癒しと回復の力が日毎に与えられますようにお祈りください。

■キリスト教について、聖書についてご質問がある方はいつでもお気軽に牧師までおたずねください。また洗礼を受けたいと願っている方、入会を考えている方もどうぞ、お声をおかけください。